

アクセスマップ

施設の見学には受付が必要です。まずは★印の
乃美地域センター内までお越しください



- 西条ICから車で35分
- 広島空港から車で35分

- 車は青色の駐車スペースに
停めてください

受付時間

午前9時～12時

※その他の時間で見学を希望される
場合は事前にご連絡ください
乃美地域センター ☎(082) 432-2024

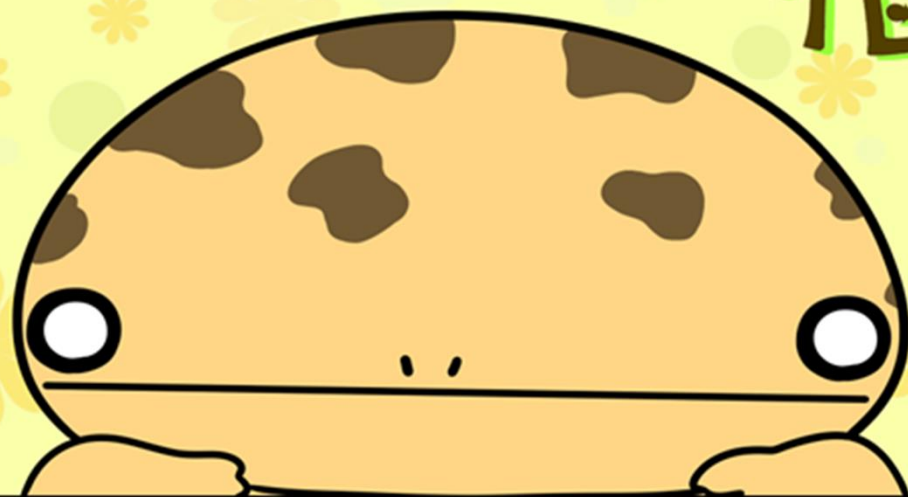
休館日

- ・祝日 (祝日が日曜日の場合は開館し、振替日を休館とします)
- ・年末年始 (12月29日から翌年の1月3日まで)



東広島市オオサンショウウオ保護施設

オオサンショウウオの宿



オオサンショウウオの宿ってどんなところ？

オオサンショウウオは、国の特別天然記念物で数千万年前からその姿を変えていないことから「生きた化石」とも呼ばれる「世界最大級の両生類」です。ここ東広島市豊栄町は全国でも貴重なオオサンショウウオの繁殖生息地です。古くからこの里山では、人とオオサンショウウオが隣人として暮らしてきました。しかし、近年の環境の変化などにより本来の生息地から流されてしまったり、痩せて弱ったりしている個体が数多く確認されています。ここオオサンショウウオの宿では、これからも人とオオサンショウウオが共に暮らせる地域を目指して、痩せて弱った個体やケガをした個体等を保護し回復させてから放流する活動を行っています。

東広島市教育委員会文化課 ☎ (082) 420-0977

オオサンショウウオの宿MAP

保護水槽エリア

野外調査や護岸工事などで緊急保護された個体を育成し、痩せて弱った個体やケガをした個体を元気にしてから放流する施設です。東広島市が、広島大学や広島市安佐動物公園の研究者、専門家等と連携して、オオサンショウウオの健康状態を定期的に確認しています。遺伝子の確認も行い、性別や国産種かどうかも判定し、最適な時期、場所に放流を行っています。



環境配慮型工法展示エリア

オオサンショウウオの生息地である河川周辺の自然環境や生態系の保全を目的とし、生きものの隠れ家となる環境に優しいブロックや鉄筋を用い、かつコスト面でも優れた護岸工法を展示しています。中四国地方唯一の展示です。



パネル解説エリア

かわいいキャラクターが満載のパネルが展示されています。プールの周りを一周することで、オオサンショウウオの生態や地域の特徴、保護において抱えている課題などを学ぶことができます。



▲
入口